

名 称	2020年度 業務マネジメント講習会 (オンライン開催)		
実施日	令和2年9月18日(金)	実施場所	建設コンサルタンツ協会関東支部 会議室
参加者数	65名 (会員57名 (26社)、非会員一名 (一社)、委員会事務局8名)		

実施目的

当委員会では若手・中堅技術者を対象に、コンサルタント業務を円滑に遂行できるよう、業務遂行時に想定される各種リスクへ適切に対応するためのポイントや作業の進め方、情報共有ツールを業務の段階(フェーズ)毎に取りまとめた「リスクマネジメントの考え方に基づく建設コンサルタント業務の進め方に関する手引き」(以下、「手引き」)を作成している。本講習会は、この手引きの内容を若手・中堅技術者ならびに若手・中堅技術者を指導する立場の方を対象として解説するものである。

実施概要

1. 開催概要

今回で5回目となる本講習会は、令和2年9月18日(金)13時~16時に下記プログラムに沿って開催した。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、Zoomを活用したオンライン方式での開催となった。

講習会では、本専門委員会の委員を講師とし、手引きの概要を説明した上で、コンサルタント業務の各フェーズで想定されるリスクと対応策について、講師の体験談を交えながら講演した。

関東支部で初めてのオンライン講習会であり、機器操作のトラブルを避けるため質疑応答は行わなかった。

2020年9月18日(金)開催		
2020年度 業務マネジメント講習会 (オンライン開催) プログラム		
13:00~13:05	主旨説明(5分)	早川委員長
13:05~13:20	手引きの概要 (15分)	豊嶋委員
13:20~13:55	コンサル業務で想定されるリスクと対応策(35分) フェーズ1:業務着手時(1事例) フェーズ2:現地踏査・調査時(1事例)	広瀬委員
13:55~14:30	コンサル業務で想定されるリスクと対応策(35分) フェーズ3:打合せ・対外協議時(2事例)	小林委員
14:30~14:40	休憩(10分)	
14:40~15:15	コンサル業務で想定されるリスクと対応策(35分) フェーズ4:設計時(1事例) フェーズ5:作業分担時(1事例)	高橋委員
15:15~15:50	コンサル業務で想定されるリスクと対応策(35分) フェーズ6:業務完了時(1事例) フェーズ7:業務完了後(1事例)	宮内委員
15:50~16:00	総括(10分)	早川委員長



2. 講演内容

今回の講習会で解説した「想定されるリスクと対応策」は下記のとおりである。毎回、その時々トピック等を踏まえて選定している。

- ①初回協議までの期間が短く、十分な業務計画が立案できない(業務着手時)
- ②駐車スペースを確保できなかった(現地踏査・調査時)
- ③打合せ資料が膨大となり、説明時間が足りなくなった(打合せ・対外協議時)
- ④電話やメールで指示を受けた内容を関係者に伝えるのを忘れた(打合せ・対外協議時)
- ⑤36協定で定められた残業時間を超えそうになってしまった(設計時)
- ⑥誤った設計条件で成果物が作成された(作業分担時)
- ⑦施工への申し送り事項に記載不足があった(業務完了時)
- ⑧図面に注意事項を記載したが、施工業者から問合せを受けた(業務完了後)

3. アンケート結果

講習会終了後に、講習会の内容やオンライン開催について質問するアンケートを Web 方式で実施した。

講習会の内容について「説明内容をよく理解できた」、「理解できた」との回答が 98%、「今後の業務にとっても役立つ」、「役立つ」との回答が 100%であったことから、本講習会の内容は会員サービスとして十分に役立つものであったと評価される。

また、次回以降の開催方法について、会場開催、オンライン開催のいずれがよいかの設問に対しては、90%以上がオンライン開催を希望するとの回答であった。

なお、本講習会では受講料として 1,000 円（昨年度までの会場開催では 2,000 円）を徴収したが、90%以上が妥当な金額であるとの回答であった。